

## 自分のroots！奥羽大学！フルパワー！

山 崎 信 也

私は、本学教職員として初めて歯学部父兄会長を仰せつかりました。息子が入学してからの6年は本当にあっという間です。私たちが本学を誇りに思えばこそ、次世代は本学を選んでいくものと確信しております。自分のみならず、2世代にわたりお世話になった本学には、本当に多くの感謝があります。私も、定年まであと6年程となりましたが、今後6年もあっという間でしょう。そして、定年後も、お世話になった本学には週2～3回は足を運び、学生教育、研究補助、後進教育など、自分ができるとはいつまでも続けることが私の希望であり、体と頭が働く限り恩返しをする所存です。そして、いつまでも皆様と本学の栄えある将来を願ってやみません。そこで今回は、将来ある皆様と本学を栄光へと導くために、とても大切であろう2つのキーワードについて考えてみたいと思います。

ひとつ目のキーワードは roots です。roots とは、自分が今ここにいる起源と解釈できます。すなわち、私の roots は、先祖、両親、家庭、同僚、友人、先生、先輩、後輩など、関わって頂いた人はもとより、日本、福島、そして本学などの育った環境も重要な roots であると感じています。日本には、元来、roots への感謝を忘れない文化があり、お墓参りを欠かさず、親の還暦、古希、傘寿、米寿などを祝う美しい習慣があります。しかし、感謝すべき roots はご先祖様や親だけではありません。自分の育った環境も、大切な roots として感謝する意味は大いにあります。また、好ましい影響だけでなく、悪影響が大きな人や環境であっても、時が過ぎたとき、人生の大切な roots になります。悲しいことに、人は育ってしまうと、それは自分一人の実力のためだと勘違いをしがちで、周囲や環境への恩義を忘れる傾向があります。しかしながら、roots への恩や感謝を忘れると、人は糸の切れた凧の如く、容易に人生の方向性を失うもので、残念ながら、本当の幸せや成功に至る人は未だお見かけしません。少なくとも、私の視点からは、幸せや成功を掴める人は、自分の roots への感謝を忘れない人です。人は幸せだから感謝に至るのではなく、感謝するから幸せに至るものなのでしょう。本学の建学の精神である「人間性豊かな人材」とは、まさに、「roots への感謝を忘れない人材」とであると私は解釈します。自分の歩んできた roots を見失い、それに対して感謝や恩を忘れる人には、決して豊かな人間性は備わらないでしょうし、本当の幸せや成功には辿り着けないと確信します。

似たようなキーワードとして、「禄を食む」という言葉がありますが、これは、その場所で給料を受けて生活することの喩えとして使われますが、私は、給料だけではなく、恩恵を受ける事すべてが給料と同等のものであると解釈します。そのような意味では、

私は学生時代から本学で禄を食んで来ました。学生や大学院の時代には、恩師や先輩に手厚く教育して頂いたからこそ、現在の私があると思っております。また、卒業後も本学に教職員として残り、教育、研究、臨床に携わらせて頂いたからこそ、今があると思っております。私は、まさに奥羽大学で禄を食んだ人間です。まずは、自分が何で禄を食んできたかをしっかり自覚することができれば、それは容易に感謝に繋がるはずです。感謝ができるなら、自分がそこで育ったことに誇りを持てるはずです。私は、現在まで、立場上、幸いにも海外留学や海外派遣などの多くの外を見る機会に恵まれ、国内外をはじめとする多くの大学や施設の内情に触れることができました。しかしながら、本学はどの大学よりも優れた大学であると誇りに感じています。その誇りは、パワーに繋がり、だから、自分はいつでもフルパワーで頑張れるのだと思います。その一方で、中には、負のループに入っている方もお見かけ致します。すなわち、自分が何で禄を食んできたのを忘れ去り、感謝もできず、したがって自分の環境を誇りにも思えないため、いつも不平不満だらけで、自分の roots を悪く罵り、常にストレスの中にいます。そのような中で、はたしてフルパワーが発揮できるのでしょうか。甚だ疑問です。当然、そのような人の絶対数が多くなれば、組織としてもマイナスに繋がるでしょう。

今、本学の学生や教職員の皆様、また、同窓の皆様などにとって有益なことは、まず、何が自分の roots であるのか、自分が何で禄を食んできたのかを振り返ってみることで。そして、それらの自分の roots に感謝と誇りを忘れずに精進すれば、きっと、そこから自然に元気やフルパワーが湧き上がるでしょう。それは、皆様自身に幸せや成功をもたらすだけでなく、いずれ強大な力として集結し、本学はとてつもないプラス方向へと転じていくと信じております。

平成30年度 奥羽大学歯学部 父兄会長  
(奥羽大学歯学部 歯科麻酔学分野 教授)